

## 公的年金で老後は安心？

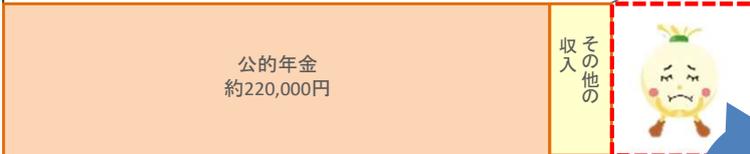
65歳以上・夫婦の1か月の生活費 **約282,000円**



65歳以上・単身者の1か月の生活費 **約158,000円**



65歳以上・夫婦の1か月の収入 **約245,000円**



65歳以上・単身者の1か月の収入 **約127,000円**



(出所)総務省統計局 家計調査報告「家計収支編」2023年をもとに作成

生活費が  
**約38,000円**  
足りない

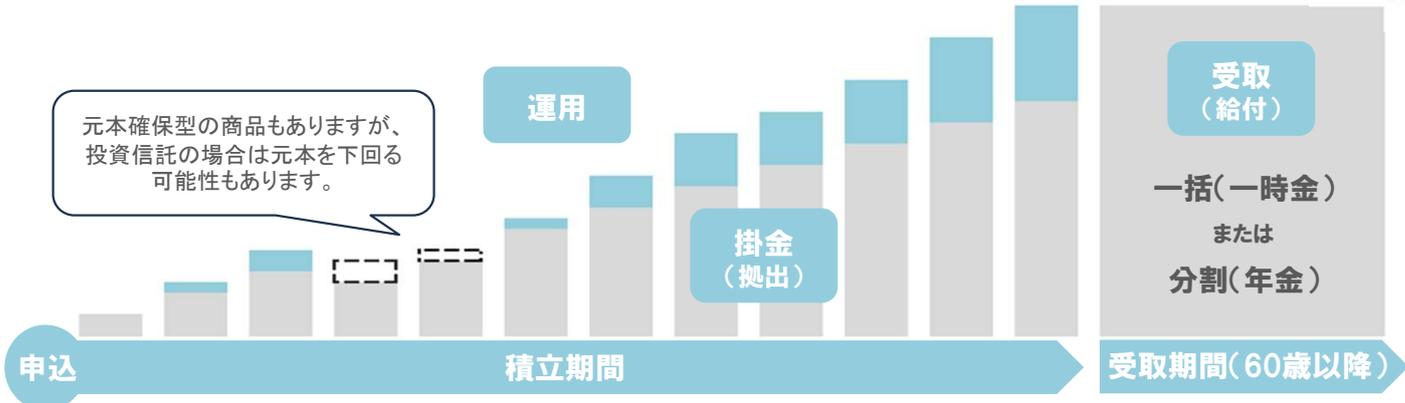
生活費が  
**約31,000円**  
足りない

## iDeCoとは？

自分で決めた額を積み立てて運用し、60歳以降に受け取る年金です。公的年金にプラスできる「もうひとつの年金」で、大きな税制優遇が特徴です。



元本確保型の商品もありますが、投資信託の場合は元本を下回る可能性もあります。



## 3つの税制優遇でおトク💡

**掛金は  
全額所得控除**

**運用益は  
非課税**

**受取時も  
控除あり**

毎月1万円、2.3万円を積み立てた時の税制メリット例※

年収	課税所得金額区分	所得税率 + 住民税率	1万円積立	2.3万円積立
			年間軽減額	
約400万円	195万円未満	15%	約1.8万円	約4.1万円
約500万円	195万円以上 330万円未満	20%	約2.4万円	約5.5万円
約700万円	330万円以上 695万円未満	30%	約3.6万円	約8.2万円
約1,200万円	695万円以上 900万円未満	33%	約3.9万円	約9.1万円

一般的な金融商品では、運用益に対して20.315%税金がかかります。(特別法人税は現在課税が凍結されています。)

受取り方で控除の種類が変わります。



**定期的  
に受取  
(年金)**  
公的年金等  
控除

**一時金  
受取**  
退職所得  
控除

※税率は、2024年12月現在の法令によるものになります。ただし、復興特別所得税は考慮していません。また、住民税は一律10%で算出しており、均等割は考慮していません。年収は、〈課税所得金額＝年収－給与所得控除－社会保障料控除(年収の15%と仮定)－基礎控除〉の計算式にもとづき算出しています。第3号被保険者など課税所得がゼロの方の場合、所得税・住民税の軽減効果はありません。税の軽減額は試算であり、実際の軽減額は異なる場合がございます。

# しんきん iDeCo ご利用の流れ



## STEP1 掛金額を決める

月額5,000円以上、1,000円単位で掛金額をご自身で決定します。  
ご自身の職業によって、加入タイプや掛金の上限額が異なります。  
掛金額は年1回まで変更が可能です。

<p><b>自営業者等</b> 国民年金の 第1号被保険者</p> 	<p>第1号被保険者：20歳以上60歳未満の方</p> <p>掛金額 (拠出限度額) 1ヵ月あたり <b>6.8万円</b>まで (年額 81.6万円)</p> <p>国民年金基金の掛金、国民年金の付加保険料との合算額</p> <p>掛金の納付方法 個人払込(口座振替)</p>
<p><b>会社員等</b> 国民年金の 第2号被保険者</p> <p>お勤め先で 企業年金等に 加入していない</p> <p>お勤め先で 企業年金等に 加入している</p> 	<p>第2号被保険者：65歳未満の厚生年金保険被保険者、共済組合の組合員の方</p> <p>掛金額(拠出限度額) 1ヵ月あたり <b>2.3万円</b>まで (年額 27.6万円)</p> <hr/> <p>掛金額(拠出限度額) 1ヵ月あたり <b>2.0万円</b>まで (年額 24万円)</p> <p>企業型DC掛金額、 他制度掛金相当額 (公務員は共済掛金 相当額)と合算して 5.5万円以内</p> <p>掛金の納付方法 個人払込(口座振替) または事業主払込 (給料から天引)</p>
<p><b>公務員・ 私立学校教職員等</b> (共済組合員)</p> 	<p>掛金額(拠出限度額) 1ヵ月あたり <b>2.0万円</b>まで (年額 24万円)</p> <p>掛金の納付方法 個人払込(口座振替) または事業主払込 (給料から天引)</p>
<p><b>専業主婦(主夫)等</b> 国民年金の 第3号被保険者</p> 	<p>第3号被保険者：第2号被保険者の被扶養配偶者で20歳以上60歳未満の方</p> <p>掛金額 (拠出限度額) 1ヵ月あたり <b>2.3万円</b>まで (年額 27.6万円)</p> <p>掛金の納付方法 個人払込(口座振替)</p>
<p><b>国民年金の 任意加入被保険者</b></p>	<p>任意加入被保険者：60歳以上65歳未満の方、海外居住の20歳以上65歳未満の方</p> <p>掛金額 (拠出限度額) 1ヵ月あたり <b>6.8万円</b>まで (年額 81.6万円)</p> <p>国民年金基金の掛金、国民年金の付加保険料との合算額</p> <p>掛金の納付方法 個人払込(口座振替)</p>

※第2号被保険者は、公的年金の老齢基礎年金の受給資格を満たしていない65歳以上70歳未満の方、厚生年金高齢任意加入被保険者も対象です。

## Point✓

個人払込で掛金を拠出する場合、「小規模企業共済等掛金払込証明書」が毎年10月下旬以降に国民年金基金連合会から送付されます

年末調整・確定申告のお手続きに必要なため、大切に保管してください



STEP2  
運用する

カテゴリー	投資対象国	商品名
投資信託	内外	三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)
		三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2040(確定拠出年金)
		三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2050(確定拠出年金)
		三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2060(確定拠出年金)
		三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2070(確定拠出年金)
	内外	DIAM DC 8資産バランスファンド(新興国10)
		DIAM DC 8資産バランスファンド(新興国20)
		DIAM DC 8資産バランスファンド(新興国30)
	内外	投資のソムリエ<DC年金>
	株式	国内
しんきんDC日経225株式ファンド		
しんきんフコクESG日本株式ファンド		
内外		ひふみ年金
先進国		野村外国株式インデックスファンド・MSCI-KOKUSAI(確定拠出年金向け)
		iFree NYダウ・インデックス
先進国・新興国		大和住銀DC海外株式アクティブファンド
新興国		たわらノーロード 全世界株式
債券	国内	One DC 国内債券インデックスファンド
	先進国	たわらノーロード 先進国債券
	新興国	インデックスファンド海外新興国(エマージング)債券(1年決算型)
REIT	国内	MHAM J-REITインデックスファンド<DC年金>
	先進国	DIAM外国リートインデックスファンド<DC年金>
その他資産(商品)	国内	三菱UFJ 純金ファンド

カテゴリー	商品名	
元本確保型商品	生命保険	有期利率保証型確定拠出年金保険(フコクDC積立年金5年)
	預金	信金中央金庫401k定期預金(スーパー定期型)1年もの

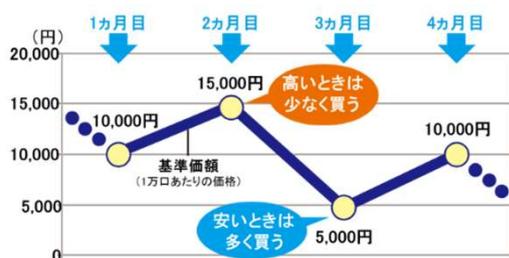
## 長期・積立・分散投資の効果

Point ✓

### 積立

値動きがわからなくても、  
商品をおつこつ購入していく

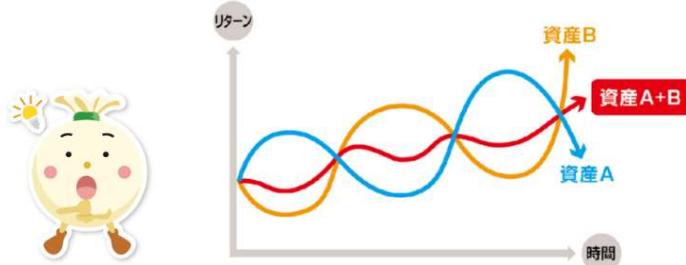
運用商品を毎月1万円ずつ購入すると  
購入価格の平準化が期待できる



### 分散

複数の商品に分けることで、  
リスクの低減効果が期待できる

値動きが異なる資産の組み合わせで  
お互いのブレを打ち消し合う(イメージ)



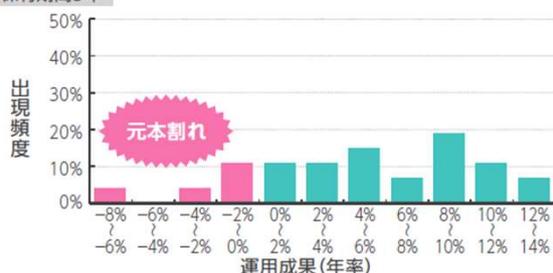
### 長期

#### 積立・分散投資を長期間続けた場合

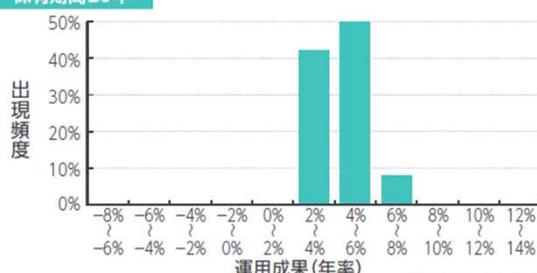
資産や地域を分散した積立投資を長期間続けることで、結果的に元本割れする可能性が低くなる傾向があります。

資産・地域を分散して積立投資を行った場合の運用成果の実績【保有期間別(5年、20年)】

保有期間5年



保有期間20年



【出所】金融庁作成

※1985年以降の各年に、毎月同額ずつ国内外の株式・債券の買付を行ったものです。各年の買付後、保有期間が経過した時点での時価をもとに運用結果および年率を算出しています。これは過去の実績をもとにした算出結果であり、将来の投資成果を予測・保証するものではありません。  
※長期・積立・分散投資は、安定的な資産運用を目指す方法ですが、必ずしも運用のマイナスを回避できるわけではありません。

STEP3

資産を  
受け取る

# ライフプランにあわせて受取方法が選べます。

積み立てた資産は60歳以降、ライフプランにあわせて受取方法を選べます。

年金として定期的に受取る



一時金として一括で受取る



年金と一時金を併用して受取ることも可能

## 受取可能年齢をご確認ください

60歳時点の通算加入者等期間

60歳

受取りを開始できる年齢

75歳

10年以上

60歳～75歳の間で受取り開始できます

8年以上10年未満

61歳～75歳の間で受取り開始できます

6年以上8年未満

62歳～75歳の間で受取り開始できます

4年以上6年未満

63歳～75歳の間で受取り開始できます

2年以上4年未満

64歳～75歳の間で受取り開始できます

1か月以上2年未満

65歳～75歳の間で受取り開始できます



60歳以降に新規加入した方は、加入日から5年が経過した日から受取りを開始できます

### お客さまにご負担いただく手数料 (金額はすべて税込)

#### お申込時 (新規加入時・移換時)

	新規加入時	移換時
手数料	2,829円	2,829円
支払方法	初回の掛金より差し引かれます	移換金より差し引かれます

※iDeCoの運用指図者が加入者になる場合は、上記手数料はかかりません。

#### 口座管理等 (運用期間中)

	加入者 (拠出者)	運用指図者
手数料	毎月474円 (年間 5,688円) ※毎月拠出する場合	年間4,428円
支払方法	毎回の掛金より差し引かれます	年金資産より差し引かれます

※手数料は、運営管理機関のほか、国民年金基金連合会、事務委託先金融機関に支払われます。

### お申込の前にご注意いただきたいこと

- 個人型確定拠出年金で、掛金の拠出 (積立) をされる場合、加入資格を満たしている必要があります。
- 運用の方法 (運用商品) に係る情報提供はジャパン・ペンション・ナビゲーター株式会社 (J-PEC) が行います。
- 確定拠出年金に加入すると、原則60歳までお客さまが拠出した資産を引き出すことができません。
- 運用方法はお客さまにご決定いただきます。運用リスクはお客さまご本人が負うことになります。
- お客さまの運用成果が将来の受取額に反映されます。運用成果によって掛金元本を下回ることがあります。
- 口座管理などに必要な手数料はお客さまにご負担いただきます。

本資料については、発行日現在の法令等および信頼性の高い情報にもとづいて作成されておりますが、その正確性・完全性に対して責任を負うものではありません。また、法令等は将来変更される可能性があります。会計、税務、法律面については、公認会計士、税理士、弁護士にご確認ください。

### 資料請求・お問合せはこちら

J-PECコールセンター (しんきんiDeCo担当)

0120-179-011

(通話料無料)  
月～金 9:00～20:00 /  
土日 9:00～17:00

祝日・12月31日～1月3日を除く。

また、土日はシステムメンテナンスによりご利用いただけない場合があります。

しんきんiDeCo WEB

<https://www.j-pec.co.jp/scb/>

